

「瀬戸工場」稼働開始のお知らせ ～サステナビリティを重視した環境配慮型工場～

日東工業株式会社（本社：愛知県長久手市、取締役社長 黒野透、以下 日東工業）は、4月23日、愛知県瀬戸市で建設を進めていました瀬戸工場が稼働開始したことをお知らせします。

瀬戸工場は、電気機器収納用キャビネット等を生産する新工場で、太陽光発電システムの設置やカーボンフリー電力の購入により100%再生可能エネルギーで電力を賄う環境配慮型の最先端の工場です。また、デジタルトランスフォーメーションを推進し、日東工業独自のスマートオーダーキャビネットの生産システムを導入しています。自動かつ多品種少量生産に対応できる画期的な生産システムで、お客様が要求する仕様・品質の製品を最適な価格・納期でお届けします。

日東工業は、これからも持続可能な社会の構築に貢献し皆様のお役に立てるよう、全力を挙げて取り組んでまいります。

■瀬戸工場の概要

所在地	愛知県瀬戸市八床町22番地の4
敷地面積	253,000 m ²
建物面積	50,000 m ²
主要生産製品	金属製キャビネット・ブレーカ・システムラック・光接続箱・熱関連機器



工場の屋根に設置している太陽光発電システム
(パネル容量1,312 kW)



社員駐車場に設置しているEV充電設備



製品の輸送に使用するEVトラック
(オリジナルラッピング仕様)

■グリーンローンの充当状況

日東工業は、瀬戸工場建設が、「脱炭素社会」「循環型社会」「自然共生社会」の実現に向けた取り組みの一つであると捉え、「グリーンローン」による資金調達を実施することとし、2023年1月に融資契約を締結しています。このたび、当該契約で調達した200億円全額を瀬戸工場建設資金に充当したことをお知らせします。

以上